

ITを制するものがロジスティクスを制する 物流DX推進のための IT基礎セミナー

会期

前期：2026年7月 8日(水)・7月15日(水)
後期：2026年7月29日(水)・8月 5日(水)
各日とも13:00～16:30

参加
対象

物流情報システムおよび物流DX推進部門
の管理者、担当者の方々

講師

樋口 聡 氏
(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILSアドバイザー
元NECソリューションイノベータ(株)
プロフェSSIONAL フェロー

■参加特典■

講義後、RFPと評価シート
(サンプル)等をメールにて
お送りいたします。

参加のおすすめ

物流2024年問題の対応策として、これまで進捗が遅れていた物流DX推進の機運が非常に高まりました。物流において、ITの導入は作業の効率化、物流品質の向上およびコスト削減などに大きな成果が期待できます。しかしその一方で、ITの導入によって現場の混乱を招くなど、失敗に終わった事例も散見され、管理者にはITに対する知識を深め、現場への具体的なビジョンを示すことが求められます。

本セミナーでは、ロジスティクスにおけるITの概論ならびにWMS・TMS・LMSなど、各種システムの解説をいたします。また、情報システムを導入する際のポイントや提案要求書(RFP)発行～ベンダ選定についても、具体例を交えて解説し、ITトレンドとしての物流DXの意義や最新事例もご説明するとともに、質疑応答にも丁寧に対応いたします。

プログラム

※諸事情によりプログラムの変更ならびに講義内容は日程が前後する場合がございます。

【前期】

I. はじめに

- ① 物流DX推進に必要なIT基礎とは
- ② ロジスティクスの動向と改革ポイント

II. 情報システムの基礎知識

- ① 情報システムの基礎
- ② 自動認識技術とデータ交換

III. ロジスティクスの情報システム概略

- ① 企業ソフトウェアの概要
- ② 物流ソフトウェア・パッケージ構成
- ③ 情報システムの基本的な活用ポイント

IV. 物流拠点におけるIT活用(WMS)

- ① 倉庫管理システム(WMS)の役割と仕組み
- ② WMSの主要機能
- ③ 実行系業務における各機能
- ④ 計画系業務でのデータ活用
- ⑤ WMSの機能一覧
- ⑥ 情報システムの活用ポイント

V. 輸配送におけるIT活用(TMS)

- ① 輸配送管理システム(TMS)の役割と仕組み
- ② TMSの主要機能
- ③ 配送計画システムの各機能
- ④ 貨物追跡システムの各機能
- ⑤ 運行動態管理システムの各機能

VI. 物流QCDの見える化とKPI管理(LMS)

- ① ロジスティクス統合管理(LMS)の役割と機能
- ② 物流見える化とKPI管理の仕組み
- ③ 統合在庫管理と物流イベント管理の仕組み
- ④ 物流QCD見える化と物流KPI管理の活用ポイント

【後期】

※【前期】の振り返り

VII. 情報システム導入を成功させるコツ

- ① 導入効果を図るコストの可視化
- ② 導入目的の明確化の重要性
- ③ 全体最適のための情報化企画
- ④ 現場主導による開発プロジェクトのポイント

VIII. 提案要求書(RFP)発行とベンダ選定

- ① 提案要求書(RFP)とは(効果的な物流IT調達のために)
- ② 業務要件でのRFP記載ポイント
- ③ 技術要件でのRFP記載ポイント
- ④ 事務要件でのRFP記載ポイント
- ⑤ その他要件でのRFP記載ポイント
- ⑥ RFP発行と提案評価の流れと準備事項
- ⑦ ベンダ選定のポイント

IX. 物流DXのためのITトレンドと事例

- ① DXの定義と物流DXの意義
- ② ITトレンド(クラウド・IoT・AI・スマートマシンなど)
- ③ 情報セキュリティの重要性
- ④ 物流DXの意義(物流業界の課題解決に向けて)
- ⑤ 物流DXの進め方とその先のロジスティクス変革
- ⑥ AI・ビッグデータの様々な活用事例
- ⑦ 物流における AI・IoTの活用イメージと最新事例

X. まとめ

※質疑応答

講師紹介

樋口 聡 氏
(公社)日本ロジスティクスシステム協会
JILSアドバイザー
元NECソリューションイノベータ(株)
プロフェSSIONAL フェロー



- ・1985年滋賀大学経済学部経営学科卒業後、NECグループSierでシステムエンジニアとして、販売物流システムを中心としたシステム開発PJに従事。
- ・2000年よりロジスティクスを中心とした経営・業務・システムの企画から運用定着化までのコンサルティングに従事。ITを活用した改革支援に多数の実績があり、わかり易い講演にも定評がある。
- ・2025年4月より(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILSアドバイザーとして活動。

Liveオンライン

- ☑ 集合型で行うセミナーと同水準の質の高いセミナーをお届けします。
- ☑ 音声やチャットでの応答により、ライブならではの臨場感のある講義を行います。
- ☑ テキスト(冊子)は事前に郵送いたします。
- ☑ 受講の集中力を維持するために、適度な休憩を確保します。

■オンラインセミナーへのご参加について■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承ください」(URL <https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/onlinekensyu.pdf>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- 以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。
 - ・Zoomクライアントをインストールしていること。
 - ・マイク、カメラの使用ができること。
 - ・Microsoft Office(Word・Excel)が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、参加者1名につき1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させていただく場合があります。

参加申込規程

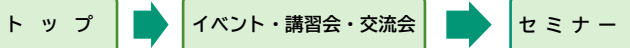
■ 参加料 ■

(公社)日本ロジスティクスシステム協会会員
参加料 66,000円/1名(税込)

上記会員外
参加料 88,000円/1名(税込)

■ 参加申込方法 ■

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。



※当協会のホームページは www1.logistics.or.jp または「JILS」で検索

こちらからもお申し込みいただけます!



【開催日直前のお申込みについて】

開催間近のお申込みについては、事務局へお問い合わせください。
※同業者の方はお断りさせていただく場合がございます。ご了承ください。

■ 参加定員 ■

30名 ※最少催行人数5名

■ 参加料支払い方法 ■

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)開催前日までに参加料のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消しとはなりません。予めご了承ください。
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日を含まず起算)……参加料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日……参加料(原則として消費税を除く)の全額
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。
※ご連絡なく欠席された場合は、参加料(税込)を全額お支払いいただきます。

■ 問い合わせ先 ■

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル11F
e-mail: kansai@logistics.or.jp

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<https://www1.logistics.or.jp/privacypolicy/>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。